

観ノ会第五回公演

能
友枝雄人

令和4年

5/29
(日)

午後2時開演(午後1時開場)
国立能楽堂

道成寺

強固なまでに構築された能
道成寺への果てない挑戦

観ノ座 14:00-15:00

五人の達人が語る「道成寺」の真髄

道成寺物語をめぐりて

馬場あき子(歌人)

+

渡辺 保(演劇評論家)

+

青柳恵介(評論家、観ノ会発起人代表)

あの「乱拍子」はいったい何か

高桑いづみ(東京文化財研究所 特任研究員)

+

小田幸子(能・狂言研究家)

冊子「観-V」

桐谷美香、村上湛、成田達志 + 友枝雄人(対談)

※当日のみ無料で配布します。

「観-I」～「観-IV」は各1冊500円にて販売中。



道成寺

能
友枝雄人

観ノ会第五回公演

令和4年
5/29
(日)

午後2時開演 (午後1時開場)
国立能楽堂

[友枝雄人]

シテ方喜多流

昭和42年生まれ。故友枝喜久夫の孫、友枝昭世の養子。故喜多実、友枝昭世に師事。重要無形文化財総合指定保持者。3歳で初舞台「鞍馬天狗」花見。10歳で初シテ「経政」。平成6年「狸々乱」、14年「道成寺」、16年「石橋」、22年「翁」、23年「望月」を披く。五蘊会主宰。2009年小学館白洲賞受賞。慶應義塾大学経済学部卒業。公益社団法人能楽協会会員。

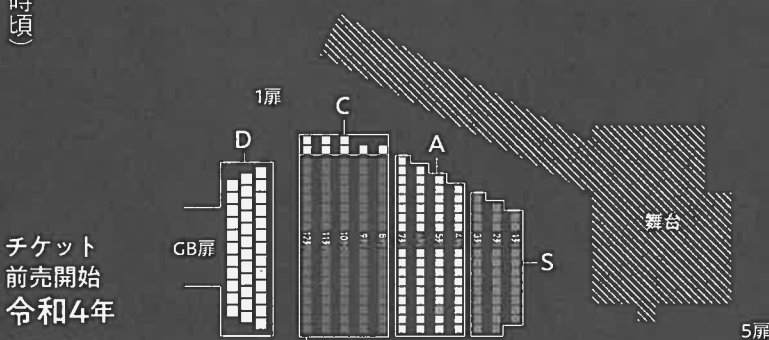
道成寺 (どうじょうじ)

紀伊国の道成寺では、再興した釣り鐘の供養を行うことになった。住僧は、訳あって女性が来ても絶対に入れてはならぬとお触れを出すが、一人の白拍子が供養の舞を舞わせてほしいと寺の能力に頼み入り込む。女は烏帽子を着けると、独特の拍子を踏みながら舞い、鐘に近づきついに鐘を落としてその中に入ってしまふ。事の次第を聞いた住僧は鐘の恐ろしい謂れを語る。昔、まなごの莊司の娘が、想いを寄せた山伏に裏切られたと思ひ込み毒蛇となり、道成寺の鐘に隠れた男を恨みの炎で鐘もるとも焼き殺してしまったという。女の執念が未だ鐘にあることを知った僧達が祈禱すると、中から蛇体に変身した女が現れる。やがて祈り伏せられた毒蛇は、鐘に向かって吹きかけた猛火で我が身を焼き、日高川の底深く飛び込み姿を消していった。

写真撮影 / 鍋島徳恭 制作 / オフィスマヤガワ

後見	友枝昭世	中村邦生	佐藤寛泰
大鼓	澤田晃良	大倉慶乃助	
小鼓	成田達志		
笛	竹市 学		
道成寺能力	山本則重	山本則秀	
蛇体	友枝雄人		
白拍子	友枝雄人		
道成寺住僧	大日方 寛		
從僧	則久英志		
從僧	小林克都		

鐘後見	金子敬一郎	友枝真也	谷 友矩	友枝雄太郎	金子龍景
地謡	香川靖嗣	大村 定	狩野了一	高林呻二	内田成信
	栗谷浩之	佐々木多門	狩野祐一		



チケット
前売開始
令和4年

3月6日(月)
11時より

◎料金:

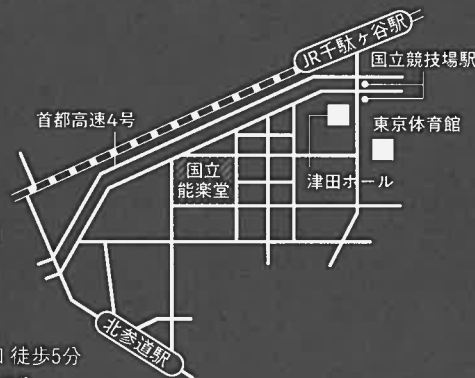
- SS席 (正面) 12,000円
- S席 (正面、脇正面) 11,000円
- A席 (正面、脇正面) 10,000円
- B席 (脇正面、中正面) 9,000円
- C席 (脇正面、中正面) 7,000円
- D席 (GB席) 5,000円

チケット申し込み・お問い合わせ
友枝雄人事務局 03-5950-4543
[友枝家の能] HP
<https://tomoeda-kai.com>



会場 国立能楽堂

〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1
Tel 03-3423-1331 (代表)
<https://www.ntj.jac.go.jp/nou.html>
[JR中央・総武線]
千駄ヶ谷駅 徒歩5分
[地下鉄]
大江戸線 / 国立競技場駅 A4出口 徒歩5分
副都心線 / 北参道駅 出口1 徒歩7分



当日は、360°VR記録 (撮影: Actual Inc.) を行い、後日 (7月上旬予定) その映像をオンラインで配信いたします。VR映像では、演者もその場にいる観客すらも観ることのできない視点を体験いただくことができます。詳細は「友枝家の能」にてお知らせいたします。

新型コロナウイルス感染予防の対策として、会場内ではマスク着用、検温、手指消毒をお願いいたします。37.5度以上の発熱がみられる場合は入場をお断りいたします。

助成: 公益財団法人東京都歴史文化財 アーツカウンシル東京

ARTS
COUNCIL
TOKYO